

令和3年度 徳島大学うずしおプロジェクト支援対象者 募集要項

徳島大学では、大学院博士課程又は博士後期課程（以下「博士課程」という。）の学生が、挑戦的・学際的な研究に専念できるような研究環境を提供するとともに、多様なキャリアパスの形成に向けた支援を行い、学際的イノベーション人材として様々な分野で活躍できる博士人材の育成を目的とした次世代研究者挑戦的研究プログラム（うずしおプロジェクト）を実施します。

支援学生には、研究奨励費等（研究に専念するための支援金及び研究費）が支給されるだけでなく、学生支援プロジェクト（研究環境とキャリア開発・育成コンテンツの提供）に参加することで、将来的に社会の様々な場で活躍することが期待されます。

将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う意欲に溢れる博士課程学生を募集します。

なお、挑戦的・学際的な研究に専念できるような研究環境については、学際的イノベーション人材を育成する上で、異分野融合の研究環境に参加することが極めて重要であるため、先進的な異分野融合研究を行う研究クラスター^{※1}に参加してください。

※1 徳島大学研究クラスターホームページ

URL : <https://cluster.tokushima-u.ac.jp/about-cluster.html>

1. 募集人員

24名（各学年6名程度）

2. 支援額

年額180万円を研究奨励費（生活費相当額）として各個人に支給します。

なお、この支援金は課税の対象となります。

加えて研究費（年額）40万円を各個人に配分します。

※研究費については、指導教員の管理・指導下の下、本学会計規則等により適正に使用してください。

※令和3年度については、令和3年10月からの支援となるため、研究奨励費（生活費相当額）は90万円、研究費は20万円となります。

※研究奨励費（生活費相当額）年額180万円のうち、30万円は支援学生を指導する研究室が負担してください（令和3年度は、15万円の負担となります。）。

3. 申請資格

申請者は、博士課程修了後も我が国の科学技術・イノベーションの創造に直接携わる意思、能力を有し、かつ、未開拓な研究領域に挑戦する意欲を持つ者であって、以下の要件を満たす必要があります。

(ア)令和3年度時点で博士課程に在学する者

(イ)独立行政法人日本学術振興会の特別研究員として採用されていないこと

(ウ)国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生、本国から奨学金等の支援を

受ける留学生でないこと

(工)社会人^{※2}でないこと

(オ)徳島大学ひかりフェローシップ奨学金を受給していないこと

(カ)本事業以外の返済不要の給付型奨学金(年額100万円以上)を受給していないこと

(キ)次に掲げる事項をすべて遵守できる者

- ①研究計画を踏まえた研究活動に専念すること
- ②採用後に指導教員が所属する研究クラスターに参加すること
- ③本学が実施するキャリア開発・育成コンテンツに関するプログラムに参加すること
- ④メンター(指導教員)による面談を四半期毎に受けること
- ⑤研究状況の概要を年1回報告すること
- ⑥採用後に研究活動における不正行為や研究費の不正な使用を未然に防止するために、本学が指定する研究倫理教材(eAPRIN)を受講すること
- ⑦博士課程学生支援プロジェクトの実施状況に関し、国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)や本学からの直接フォローアップに協力すること

申請資格で不明点がある場合は、「5.(3)提出先、問合先」に問い合わせてください。

※2 社会人とは、安定的な収入を得る仕事に現に就いている者としませんが、収入の水準(240万円/年を基準とする)により、申請資格を認める場合があります。

4. 支援期間

令和3年10月から課程修了までの最大3年間(4年制の博士課程の場合は4年間)です。

ただし、退学あるいは支給資格を満たさない状況になった時点で支給を終了します。

なお、出産・育児等のライフイベントを経た者については、個別の事情に応じ、支援期間の中断・延長を認める場合があります。

5. 申請手続き

(1) 募集期間：令和3年9月21日(火)～~~10月6日(水)~~

※10月13日(水)まで募集期間を延長しました。

(2) 応募者本人が、指導教員と相談し、下記「申請書」を作成のうえ、募集期間内に学務部学生支援課へ電子メールにて提出してください。

また、指導教員に下記「所見書」の作成を依頼してください。(所見書については、指導教員から直接学生支援課に提出いただきます。)

▶令和3年度徳島大学うずしおプロジェクト申請書(別添)

▶令和3年度徳島大学うずしおプロジェクト申請者に関する所見書（別添）

(3) 提出先、問合先：〒770-8502 徳島市南常三島町1丁目1番地
徳島大学学務部学生支援課
TEL：088-656-7111
E-mail：kyseikatuk@tokushima-u.ac.jp

6. 選考・結果

応募いただいた書類をもって、うずしおプロジェクト審査委員会により選考を行います。選考結果は、11月末日までに本人及び指導教員宛通知します。

7. 選考方針

選考にあたっては、以下の観点に基づき、総合的に評価します。

- ①研究に専念する意欲が高いこと。
- ②学術の将来を担う優れた研究者となることが十分期待できること。
- ③自身の研究課題設定に至る背景が示されており、かつ、その着想が優れていること。また、研究の方法にオリジナリティがあり、自身の研究課題の今後の展望が示されていること。
- ④研究を遂行する能力が優れていること。
- ⑤博士課程修了後も、我が国の科学技術・イノベーションの創造に直接携わる意思、能力を有していることが十分に期待できること。

8. その他

- ・応募の際に提出していただく個人情報、選考以外には使用しません。
- ・選考の過程で面接する場合があります。
- ・応募書類の内容に関し、必ず指導教員と相談してください。
- ・研究奨励費（生活費相当額）は雑所得として課税対象となり所得税に関する確定申告が必要となります。
- ・研究活動に支障がない範囲のティーチング・アシスタントやアルバイトの実施、学会からの学術賞等の賞金、有償のインターンシップ等の報酬等の受取は可能です。
- ・採用後は、JSTからの直接の意見聴取をはじめ、モニタリングを行うため、支援学生のメールアドレスをJSTに登録します。